

身体障がい者の方が自動車を所有（取得）し、自ら運転する場合の減免

身体障がい者の方が自動車を所有(取得)し、もっばらご自分で運転する場合は、自動車取得税及び自動車税の減免を受けることができます。

次のことに留意してください。

○ 身体障がい者の方1人につき自家用の自動車1台に限ります。

※ 「身体障がい者の方」の範囲については、リーフレット「自動車税等の減免について」をご覧ください。

はじめて申請するときの手続

減免の要件を満たしていることを確認しますので、次の書類等を提出(原本提示)してください。

- | | |
|--------------------------------------|-------------------------------------|
| 1 自動車取得税減免・自動車税課税免除・減免申請書(提出) | |
| 2 身体障害者手帳等(原本提示) | 身体障がい者の方の確認のため |
| 3 自動車運転免許証(原本提示) | 運転する方の確認のため |
| 4 自動車検査証(原本提示) | 自家用自動車の所有者及び使用者並びに自動車検査証の有効期間の確認のため |
| (自動車を新しく取得する場合は自動車取得税・自動車税申告書を併せて提出) | |
| 5 印鑑 | |

※ 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方は、保健所が発行する「精神障害者保健福祉手帳承認通知書」の提示を求められる場合があります。

減免を受けた後の手続

- 1 現況確認照会書が届いたとき
減免の要件を満たしていることを確認するため、車検有効期限の約2か月前に現況確認照会書により自動車の使用状況等を照会しますので、回答書に必要事項を記入の上、返送してください。
なお、現況確認照会書に対する回答内容については、実態確認を行う場合があります。
※ 回答書を未提出の方又は住所変更手続をしていないため現況確認照会書が届かない方は、翌年度から減免を受けることができませんのでご注意ください。
- 2 車検を受けるとき
1の現況確認照会書に自動車税納税証明書を同封しますので、継続検査又は構造等変更検査時に運輸支局に提出してください。
なお、運輸支局において自動車税の納税確認を電子的に行うことができるため、自動車税納税証明書の提示を省略することができます。
- 3 自動車を入れ替えるとき
新たに取得した自動車について、減免の申請手続が必要です。
減免を受けることができる自動車は、身体障がい者の方1人につき1台に限られていますので、新たに取得した自動車の減免を受けるときは、自動車を登録した日から1か月以内に、移転登録や抹消の登録手続を行ってください。
なお、自動車税については、入れ替え前の自動車税が1年分減免されますので、入れ替え後の新しい自動車の自動車税の減免は翌年度からとなります。
ただし、次の場合は、新たに取得した自動車の自動車税の減免を受けることができます。
① 今まで減免を受けていた自動車の抹消の登録をする。
② 減免替えの申請をする。(今まで減免を受けていた自動車が月割で課税されます。)
- 4 申請した内容に変更があったとき
婚姻等により氏名が変わった、住所が変わった、減免を受けている自動車のナンバーが変わったなど、申請した内容に変更があったときは、総合振興局、振興局又は道税事務所(以下「総合振興局等」といいます。)で新たに減免の申請手続をしてください。
なお、道外のナンバーに変更した場合は、新住所地の都府県庁等に手続方法等をお問い合わせください。
- 5 減免の要件に該当しなくなったとき
自動車を運転しないこととなったなど、減免の要件に該当しなくなったときは、速やかに総合振興局等に連絡してください。